

第10回 生存科学シンポジウム

2024年

1月8日

(月・祝)

14:00～17:00

「生命科学(ライフサイエンス) から生存科学へ」

オンライン
開催

参加費無料

どなたでも参加
できます

-青木清先生 追悼シンポジウム-



申し込みフォーム

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_rQ-b7r8ITpuUqav0MMn_aA

生存学、生存科学という統合的な人間学を明確にすることを意図したシンポジウムです。生命(いのち)を究明するライフサイエンスの多大な進歩を踏まえて、人間という生物が、他の生物と共存しながら、地球、世界、日本、地域で、自然環境に囲まれ、社会・歴史・文化をもって、豊かに生存する基盤とは何か、それを科学的に明らかにする願いをみなさんと共有したいと思っています。

プログラム

司会：理事長 松下正明・副理事長 丸井英二

14:00～14:10

開会の挨拶とシンポジウムの趣旨説明
生存科学研究所理事長(東京大学名誉教授) 松下 正明

14:10～14:50

“基調講演”
『生存科学』：人間の理解から生存倫理へ
東京大学名誉教授・慶應義塾大学招聘教授・上海科技大学教授
御子柴 克彦

14:50～15:15

現代生活の悪循環による生存危機と健康福祉対策の将来
-デュボスの感染症/SDGs/UHCからタケミの生存科学-
東都大学沼津ヒューマンケア学部教授 松田 正己

15:15～15:40

ゴリラが教えてくれたこと
人間総合科学大学大学院教授 吉田 浩子

15:40～16:05

生命科学と生存科学を繋ぐもの - 「生存の理法」を求めて -
東洋英和女学院大学名誉教授 大林 雅之

16:05～16:15

休憩

16:15～16:55

パネルディスカッション

16:55～17:00

閉会の挨拶
生存科学研究所副理事長(人間総合科学大学教授) 丸井 英二

主催：公益財団法人 生存科学研究所
お問合せ:office@seizon.or.jp